

大腸ポリープ切除術・粘膜切除術を受けられる患者様へ

様

《DYTODAY》

日程	入院当日	治療当日			退院日
		術当日(前)	内視鏡センター	術当日(後)	
治療・処置	主治医があいさつに伺います。 	主治医が診察に伺います。 	検査室の看護師から治療についての説明があります。腸の動きを弱くしたり、痛み止め等の注射をすることがあります。検査用のパンツをはきます。 	主治医が診察に伺います。 	次回外来受診をお知らせします。 
説明	入院診療計画書をお渡しして、治療について説明させていただきます。治療に同意されたら、治療承諾書に署名して下さい。 必要なら、2Lのミネラルウォーターを用意して下さい(水道水が嫌な方)。	義歯や眼鏡、指輪をはずします。	治療後の注意事項について説明があります。 	保険など診断書の必要な方は文書窓口で手続きをして下さい。 	医師から退院の許可があります。その後、看護師から退院の手続きと退院後の生活についての説明があります。退院療養計画書をお渡しします。会計を済ませて退院になります。
検査			所要時間は30分～60分程度かかります。 	採血があります。 	
薬剤	いつも飲んでいる薬を教えてください。21時に下剤の内服があります。 	7時に下剤を飲んで頂きます。朝、点滴が始まります。翌朝まで点滴は続きます。心臓・血圧の薬は飲んで下さい。 		水分が飲めるようになったら、薬を飲んで下さい。 	異常がなければ点滴を抜きます。 
観察	血圧、脈拍、体温を測ります。 	下剤を飲まれた後は便の様子を確認しますので、排便後は看護師にお知らせ下さい。 		血圧、脈拍、体温を測ります。お腹の症状や下血がないか確認します。おかしいと感じたら、看護師に伝えて下さい。 	お腹の症状や下血がないか確認します。おかしいと感じたら、看護師に伝えてください。 
食事	夕飯まで食べることができます。夕食後は絶食です。水、お茶は朝まで飲んでかまいません。 	朝食から絶食になります。水・お茶は検査直前まで飲めます。 		水分・食事について看護師から説明があります。 *治療によって水分・食事の開始時期が変わります。	主治医診察後に許可があれば食事を食べていただくことができますが、発熱、腹痛があれば水分、食事を取らずにお待ち下さい。 
活動	病院内は自由に動けます。 	点滴をしたまま歩くことができます。 	治療後は、ベッド・車椅子で病室に帰ることもあります。 	トイレに行く以外は安静にお過ごし下さい。安静が必要なときは尿器・便器を使用して下さい。 	病院内は自由に動けます。 
清潔	シャワー浴、入浴ができます。 				シャワー浴ができます。翌日から入浴ができます。 
目標	治療に臨むための身体的・精神的準備ができている		治療を合併症なく、安全に施行できる	術後合併症がない	退院後の注意事項が理解できる。